

日中経済交流研究会新聞

日中経済交流研究会

2024年4月訪問インタビュー

お客様、社員、地域を大事にする会社経営

～笑顔と活気あふれる企業づくり～

開催日：2024年4月19日(金)

(株)荻田建築事務所 代表取締役 荻田 晃久



事業内容：建築設計、施工・改修・リノベーション、不動産・コンサルティング / 本社所在地：大阪市中央区安堂寺町・生野区巽東 / 設立：2013年3月

会社概要と事業活動

荻田さんは、大学卒業後、中堅ゼネコンに就職し、施工管理を経験したあと、お父様の会社で不動産業と建築業務を担当していました。その後、2013年3月に株式会社荻田建築事務所を起業し、独立しました。奥様が住宅設計を中心に設計業務を担当されています。お父様の会社の不動産業は、荻田さんの弟様が事業承継されました。

4月から12期目に入り「今を超えろ！」をスローガンにスタートしています。工場関連の設計施工や改修工事が多く、売上の60%を占めています。また、事務所やサービス業施設、一般住宅の設計や建築、不動産業やそのコンサルティングも手掛けています。新入社員を3名採用し、社員は11人となり、今期12期は「①環境補助金活用3件②住宅性能向上リノベーション1棟受注③緑化推進工場1棟受注④非住宅木造BIM活用」を目標に掲げ、会社はますます発展していきます。

会社内のユニークな試みは、社員をチームに分けて活動をしている点です。「チーム環境」は、環境提案を推進するチームで、お客様の思いに寄り添い、かゆいところにも手が届くタテモノづくりをめざしています。例えば、非住宅木造では大型化するとRCやS造と価格が変わらなくなりコストメリットがなくなってくるため、中規模木造でコスト低減の工夫をします。また、住宅事業では国産材を使用し、リクシルのFSであるSW建築で高断熱・高気密・耐震を達成しています。BIM(Building Information Model)で建物の性能をCAD化し、建築の高性能化をめざしています。

「チームTIM(Time is Money)」は、生産性向上を目標に、成長の好循環を生むチームづくりを推進しています。荻田建築事務所の生産性向上は、単に利益や売上アップをめざすだけではなく、アクションや取り組みにより、業務改善や改革を行い、さらなる付加価値を提供することを意味しています。例えば、BIMを利用した時間短縮、勤怠システム導入により、残業時間の削減や作業時間の短縮につながりました。

「チームPR」は、社内外のイベントほかの広報活動をするチームです。昨期の夏季にはBGHプロジェクトの分譲住宅完成見学会を兼ねてワークショップを開催しました。秋季には東成ものづくりフェスタを通じてハロウィンイベントに参加しました。また、SNS発信を活発にしています。3年後の目標としては、モノづくり企業とのコラボイベントの定期開催、SNSフォロワー数を3倍にし、家づくり相談会からの3件受注などをめざしています。

笑顔と活気あふれる企業づくり

ウェルビーイング(身体的・精神的・社会的充実)をめざして、社員スクラム活動を行っています。「社員一人ひとりには夢がある。従業員満足度向上(自ら考え、行動)。社員の、社員による、社員のため。」をモットーに活動を行っています。各社員がお気に入りの一冊をプレゼン紹介したり、部活動では、バスケットボールで社外仲間とも白熱しました。久宝寺緑地にてBBQを開催し、従業員家族や社外仲間とも交流できた納涼会となりました。そのほか、京セラドーム大阪でのプロ野球観戦や送別・歓迎会、指針会合など、笑顔と活気あふれる企業づくりをめざして活動しています。今後は、自社オフィスの構想として、カフェスペースの設置、ワークワークオフィスの完成や社員文化度向上を目標として進歩していきます。

新入社員の採用活動にも力を入れています。「天下一合説」ではインドネシア人の女性設計者を採用しました。その方は日本の大手ゼネコンのインドネシア支社に勤めた経験がありますが、日本語学校でのみの卒業で日本の建築関係の大学に行っていないことから、荻田さんの会社で採用することができ、国際色も豊かになりました。優秀で今後の活躍が期待されます。また今夏にはインターンシップも行う予定で、2026年度の採用を見据えています。

地域連携の一環として、地域の工業高校オリジナルプログラム「総合的な探究の時間」に参加しました。高校生と出会い社員一丸となって、企業を知ってもらえたことは荻田建築事務所にとって有意義な時間でした。また、社員研修も兼ねて多くの国宝・重要文化財の保存や修理に携わっている宮大工集団、T社さんの現場と作業場を見学しました。



感想

10年くらい前、荻田さんと知り合ったころは創業期だったことを今回のインタビューで知りました。お客様のこと、社員のこと、地域のことを第一におき、パワフルに仕事をしています。今後の荻田建築事務所のますますのご発展、荻田さんのご活躍とご多幸を祈願します。

文：日中経済交流研究会 広報委員会
オーツケミカル(株) 合田 研吾